



COLLABORATION

道の駅「常陸大宮」
×
茨城大学

茨城大学
Iwate University

道の駅「常陸大宮」と茨城大学(人文地理学Iゼミナール)の
学生が連携して取り組んでいるプロジェクト

1 現地調査や生産者との交流を通じて
常陸大宮市の魅力的な地域資源を発掘します



昔からある
この地域の特産品で
何ですか？



【常陸秋そば】
夏の盛りに蒔かれ10
月下旬に収穫される
秋そばは、粒がそろつ
て実がしまり、蛋白質
やカリウム、リンなどの
成分を豊富に含んで
います。



常陸秋そば



西ノ内和紙



【西ノ内和紙】
特産品である那須楮の
樹皮繊維を原料として
漉いた楮紙で、茨城県
と国の無形文化財、また
県の郷土工芸品に
指定されています。

調査



体感型イベントや商品開発を企画し、それらを随時情報発信中！

- 1 常陸大宮市の魅力が体感できる体験・交流型のイベントや、
道の駅から発信する自然を体感できる
ツーリズムのメニューを企画
- 2 西ノ内和紙を使ったインテリアや雑貨等の商品を開発
さらに、開発した商品を使った道の駅での空間づくりを企画
- 3 道の駅周辺の魅力的な地域資源や、
大学と道の駅による連携した取組みを、
SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を
利用して発信

むらさき大根の甘酢漬け



地元ならではの
野菜の美味しい
食べ方を参考にしよう

企画・立案



国土交通省 関東地方整備局

国土交通省では、全国各地で、「道の駅」と大学との連携を実施しています。この取り組みは、地域の魅力の集まる「道の駅」と大学生の交流により新たな価値の創造を図り、観光地域づくりなどを担う将来の人生育成や地方創生にも寄与が期待されているところです。